

NEWS RELEASE

No.13-17

2014年 2月12日
(公財)損害保険事業総合研究所

2月25日発刊「損害保険研究」創立80周年記念号Ⅱ（75巻4号）のご案内

損保総研では、機関誌「損害保険研究」を5月、8月、11月および2月の年4回発行しており、今般2月25日に**第75巻第4号**を発行いたします。

本誌は学者と実務家による損害保険ならびにその関連分野に関する研究・調査発表を通じ、研究者・実務家双方にとって有益かつタイムリーな情報を提供することにより、損害保険に係わる学術振興ならびに損害保険事業の発展に寄与することを目指しております。

本号は前号に続き、当研究所「**創立80周年記念号Ⅱ**」として、現在の保険学における最高レベルの学者・実務家による最先端の論文や回顧録など11本の論稿に加え、海上保険法制研究会報告と講演録を掲載しております。

★「創立80周年記念号Ⅱ」（第75巻第4号）の執筆者と主な掲載内容

本号の執筆者は以下のとおりです。（敬称略）

山下 友信	東京大学大学院法学政治学研究科教授
竹井 直樹	一般社団法人日本損害保険協会勤務
卯辰 昇	損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社勤務
中出 哲	早稲田大学商学大学院教授
洲崎 博史	京都大学大学院法学研究科教授
堀田 一吉	慶應義塾大学商学部教授
石田 成則	山口大学経済学部教授
潘 阿憲	専修大学法学部教授
山下 典孝	大阪大学大学院高等司法研究科教授
柳瀬 典由	東京経済大学経営学部教授
榊 素寛	神戸大学大学院法学研究科准教授
<研究会報告>	
落合 誠一	東京大学名誉教授，中央大学法科大学院教授
<講演録>	
河合 美宏	保険監督者国際機構（IAIS）事務局長

冒頭に掲載した山下友信東京大学教授による回顧録「**損害保険契約法改正試案と保険法**」は、1974年の改正試案が2008年の保険法改正にどのように貢献したかを知るうえで貴重な回顧となりました。このほか、**保険事業と独占禁止法**、**米国原子力損害賠償法**、**約定保険価額の拘束力**、**傷害保険における外来性要件**、**自然災害と官民役割分担**、**予防医療における民間保険の役割**、**重大事由解除**、**ベルギーにおける権利保護保険**、**地震と損害保険会社の株価**、**IAIS・河合事務局長の講演録**など、実務の関心が高い分野やテーマについてもラインナップに加えております。

特に本号では、当研究所が主催し、とりまとめた「**海上保険法制研究会報告**」（**実務を踏まえた海上保険法改正への提言**）の全文を掲載しており、今後の法改正に向け注目を集めるものと期待しております。

また、当研究所が主催している「損害保険判例研究会」の2本の判例報告ならびに<研究所事業紹介>として、「2013年度上期調査・研究報告書」および「損保総研レポート第105号」を掲載しております。

★第76巻第1号について

5月発行の**第76巻第1号**は、通常号に戻って、実務に役立つテーマを中心に、研究者・実務家の多数の論稿と自然環境問題をテーマとした講演録を掲載する予定です。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9
公益財団法人 損害保険事業総合研究所
編集室 佐藤 修三 TEL 03-3255-5513

ご掲載いただけます場合には、掲載日をお知らせ
下さいますようお願い申し上げます。

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。